

学校図書館支援センター通信 NO.129 1月号

平成30年度 市川市学校図書館支援センター（市川市教育センター）

大洲小学校 「こんぺいとうの会」による読み聞かせ



12月19日（水）の放課後、大洲小学校で行われた「こんぺいとうの会」の読み聞かせについてご紹介します。「こんぺいとうの会」は、大洲小学校に在籍もしくは卒業した児童の保護者の方々の有志で結成された読み聞かせサークルです。この日は、15名の保護者の方が、希望をして体育館に集まった100名以上の児童に向けて、3つのクリスマスに関するお話を紹介してくれました。

一つ目は、「そらとぶアヒル」という絵本です。音楽に合わせて、大きなスクリーンに絵本が映し出され、読み聞かせを行いました。二つ目は、「すてきな三人組」というお話をブラックシアターを使って読んでくれました。音楽が流れる中、光で浮き出る絵をみながら聞くお話は、お話の世界観にぴったりと合っていて、子供たちはお話の世界に引き込まれていきました。三つ目は、「メリークリスマスおおかみさん」です。ペープサートを使いながら、途中で、鈴の音や歌が入り、話が進みました。あっという間の30分間でした。

毎回、お話の内容に合わせて、発表の方法を工夫してくださるそうです。最後に、子供たちに手造りの羽の形をしたしおりをプレゼントしていました。年2回の全校を対象にしたお話会の他に、1年生、6年生に向けたお話会も開いてくださっているそうです。子供たちは、「こんぺいとうの会」を楽しみにしています。このように創意工夫された発表を通して、読書に親しむだけでなく、想像力も育てられていくのだろうなと感じました。



森永暁乃先生の手作り紙芝居の様子

（市川市立曾谷小学校 学校司書 橋本 由紀子）

図書館の窓から ～ひろげよう！図書館の輪・リレー執筆～



今年の読書旬間では、ブックス委員の「やってみよう！」という声から、新たにおはなし給食と読書ビンゴに取り組んでみました。おはなし給食で紹介された本を、ネットワーク便を利用して複数揃えて展示しておいたところ、手に取ってみる児童が増え、他校からの貸し出しを延長していただくほどでした。

また、元曾谷小学校図書館員で、現在都内の図書館に勤務されている絵本作家の森永暁乃先生の手作り紙芝居は、毎年1年生に好評です。今まで引き継がれてきた素敵なお話を大切にしつつ、新しい企画も取り入れ、子ども達にもっと本の世界を楽しんでもらいたいです。

第七中学校「防災教育」図書委員会 & 保健委員会コラボ企画

～きみにもできる！ぼうさい～

12月10日（月）～13日（木）の昼休みを利用して、図書委員会と保健委員会の共催で、図書館イベントが行われました。

学校図書館と図書館の前のスペースを利用して、図書資料を活用した防災授業のまとめ、災害についての記事が掲載されている新聞、災害時の非常食等が展示され、体験コーナーが設置されるなど、生徒たちがイベントを通して、防災について主体的に考えることができるように工夫されていました。各コーナーの様子を紹介します。

非常食コーナー

様々な種類の非常食が並んでいました。



新聞コーナー



各新聞社で発行された災害時の新聞を展示していました。災害が起きた時の新聞を保管していたそうです。こうした新聞は、授業等でも活用することができます。

体験ブース ～地震の後に～

骨折したらの広場
（保健委員会担当）

身の回りにあるものを使用して
応急手当の方法を保健
委員会の生徒が実演しながら、
教えていました。



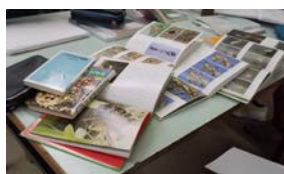
避難の広場
（図書委員会担当）

地震で物が散乱した場所を
再現し、実際に歩いて体験で
きるよう工夫していました。



第三中学校 中学3年生 国語科「詩のアンソロジーを作ろう」

12月12日（水）、第三中学校で行われた国語科の授業を参観しました。授業者は、五十嵐 ふみ代教諭です。五十嵐先生は、司書教諭でもあります。中学3年生を対象に「詩のアンソロジーを作ろう」という学習を行っていました。「自分の心に響いた詩」を選んで、詩集にします。そのためにいろいろな詩集を集め、読む時間を確保しました。五十嵐先生は、「詩の言葉から、心がなぐさめられる、励まされるなど、中学3年生だからこそ感じるができることがある。」とおっしゃっていました。「自分たちの心に入ってくる詩」と出会うためには、教科書に載っている詩だけでは難しいと教えてくださいました。このあと、2月まで、時間をかけて詩集を仕上げしていきます。



図書資料を広げ、必要な
情報を選んでいきます。

【活用した図書資料の冊数】

- ・自校 156冊
- ・他校 128冊



あとがきには、子供たちの感性豊かな言葉が綴られています。詩を通して、じっくりと自分自身と向き合う大切な時間になることと思います。とても素敵なお取り組みでした。



先輩たちのできあがりの詩集

『学校図書館支援センター通信』は、市川市教育センターホームページでもご覧いただけます。

市川市学校図書館支援センター（市川市教育センター）

〒272-0015 千葉県市川市鬼高1-1-4

TEL 047-320-3335 FAX 047-320-3352

<http://www.ichikawa-school.ed.jp/index.html>

